

令和4年度補正予算「品目団体輸出力強化緊急支援事業」

実施者名: 日本青果物輸出促進協議会(一般社団法人青森県りんご対策協議会)

実施内容: 香港におけるりんごの販売促進事業

実施場所: 香港

区分番号: 441

内 容: 以下のページの通り



(1)2月～3月販促プロモーション(TASTE、3HREE SIXTY、JASONS)

<実施概況>

区 分	概 要
場 所	香港市内 TASTE 4店舗、3HREE SIXTY (ELEMENT) 、 JASONS 1店舗
期 日	2024年2月7日～2024年3月10日
内 容	Taste等の6店舗において、春節前の売込み期と春節後の週末に現地マネキン、日本産果物統一資材を活用し試食宣伝会を実施した。 【実施店舗】 ・ TASTE (Whanpoe Garden、Festival Walk、City Gate、Ma On Shan) ・ THREE SIXTY Element店 ・ JASONS K11店

・円安為替により香港からの海外渡航需要が高まるに応じて、香港内の購買消費力が伸び悩み量販店全体の販売に苦戦。

・産地の収量減等からの価格高、出荷量が引き締まったことにより、例年起こる過剰供給での相場崩れが発生せず、総体での売上高を確保した。



JASONS K11店



TASTE Ma On Shan店



TASTE Festival Walk店



日本産果物統一資材を活用してPR



TASTE City Gate店

(2)出荷が本格化する12月 イオン香港店頭販促プロモーション

<実施概況>

区 分	概 要
場 所	香港市内 イオン香港 6店舗
期 日	2023年12月7日～12日
内 容	イオン香港青森りんご試食宣伝会 イオン香港コーンヒル店、ワンポア店、モンコック店、チョンクワンオウ店、ティンムン店、ヤウトン店（各6日間実施） ・春節前の需要期に向けた青森りんご試食宣伝会 ・日本産果物統一資材や鮮度保持袋等グッズを活用しPR



各店の試食宣伝会の様子

日本産果実統一資材の活用



(3)春節前の需要期 パークンショップ試食宣伝会

<実施概況>

区 分	概 要
場 所	香港市内 パークンショップ5店舗
期 日	2024年1月26日～2月9日
内 容	パークンショップでの青森りんご試食宣伝会 Fanling Town Plaza店、Festival Walk店、Citygate店、Shatin City One店、 MetroTown店 (5店舗×15日) ・春節前～春節以降の需要拡大に向けた青森りんご試食宣伝会 ・複数個お買上のお客様に1個プレゼント企画 ・鮮度保持袋等のノベルティグッズを活用しPR



日本産果実統一資材及び鮮度保持袋(複数購入キャンペーンに活用)を使用

産地偽装防止シール添付

(4)香港果菜市场 果専店での販促プロモーション

<実施概況>

区 分	概 要
場 所	香港 志生果欄（油麻地香港卸市場内）
期 日	2023年11月24日～2月8日
内 容	香港内の地元民が購入する果物市場（油麻地市場）内の果物専門店での試食販促活動 ・ 6P&4Pパック売込み、青森りんごオリジナルパッケージ展開によるPR ・ スターカット（食べ方提案：皮ごと食べる→ノーワックス安心安全）情報提供 ・ 日本産果物統一資材の活用 ・ SNSでの情報発信 ※期間計の販売（取扱）実績：Toki 6P × 400 箱 / Shinao Sweet 4 P × 547 箱 Meigetsu 6P × 120 箱 / Chiyuki in 10kg × 120箱



日本産果物統一資材の活用



香港市民の果物購入の支持が高い果菜市场



オリジナルパッケージ、SNS情報発信





(5) 春節以降の需要拡大施策 DCHフードマーケット販促プロモーション

<実施概況>

区 分	概 要
場 所	香港市内 DCH FOODS 13 店舗
期 日	2024年2月22日～28日
内 容	春節後の需要拡大を図るため、日本産果物統一資材を活用した店頭販促プロモーションを実施した。 QR コードシール、ミニフラッグ等の掲示と価格強調のプロモーション 2023 年第 8～9 週対比でりんご全体では販売数量で 151%伸長。



日本産果物統一資材を活用してPR

(6)年明け1月(春節前)イオン香港及びアピタUNY 試食宣伝プロモーション

<実施概況>

区 分	概 要
場 所	香港市内 イオン香港及びアピタUNY
期 日	2024年1月19日～28日 (イオン香港) 2024年2月2日～6日 (アピタUNY)
内 容	香港市内のイオン及びアピタ主要店舗にて現地マネキン、日本産果実統一資材を活用した試食宣伝会、チラシ等の配布により情報発信。



AEON九龍城店



AEON荔枝角店



UNY將軍澳店、APITA太古城店(日本産果物統一資材活用)



UNY元朗店



(7)店頭活用販促資材の製作、配布、活用

香港の流通業者等から構成される香港青森りんご友の会との意見交換において、店頭で使用するポスターのほか販促支援ツールとして、日本産りんごであることを一目で伝える統一イメージの袋提供の要望があったことから作成し販促活動に活用している。

本会が実施する店頭試食宣伝会(百貨店及び量販店、スーパーマーケット、ハイパーマーケット等)において共通で展開しながら、日本産果実偽造防止シールをあわせて貼り付ける等活用した。

(特に香港市場では、実際は他国産の日本産果実模造品が多く流通している現状がある為、業者からの偽造防止シールの需要が大きい)



日本産果実統一ロゴをデザインに使用